

2023年9月6日
商工中金

サステナブルファイナンス業務における地域金融機関協調第1号案件！
環境経営に取り組む株式会社イシイを
ポジティブ・インパクト・ファイナンスにてサポート

商工中金は、サステナブルファイナンスなどの取組みを通じ、お客さまのサステナブル経営および持続可能な社会の実現に貢献していきます。

商工中金（神奈川営業部）は、株式会社イシイ（本社：神奈川県横浜市、代表者：石井 大介様）に対し、横浜信用金庫（※1）と協調して、サステナブル経営に必要な資金7億2,000万円のうち、3億6,000万円を融資しました。本融資については、ポジティブ・インパクト・ファイナンス（注）を適用しています。

（※1）2023年2月、商工中金と横浜信用金庫は、「サステナブルファイナンス業務」に関する協力文書を締結しています。

同社は、注文住宅の建築、分譲住宅の企画販売、鉄筋工事を手掛けています。環境経営にも積極的に取り組んでおり、「ZEHビルダー」（※2）への登録など、省エネルギー性能等に優れた木造住宅・木造建築物の安定供給に向けた体制整備を進めています。

また、販売先の多様なニーズに対応出来るよう、鉄筋加工から現場組み立て、検査までの業務を一貫して対応できる点が特長です。

（※2）ZEHとは、ネット・ゼロ・エネルギー・ハウスの略

今回、同社は、ZEH住宅の供給推進や働きやすい職場環境の整備等の取組みを通じて、一層の成長を図るため、サステナビリティに関するKPI（※3）を設定。環境経営を通じて、経営の持続可能性を高め、経済的価値の向上のみならず、社会的価値の向上や働き手の幸せを実現していきます。

（※3）同社KPI詳細は、商工中金HP掲載の「[ポジティブ・インパクト・ファイナンス評価書](#)」をご覧ください。

商工中金は、現地訪問や経営者との対話を通じた綿密な事業性評価を行い、株式会社商工中金経済研究所と連携してインパクト評価を実施。株式会社日本格付研究所（JCR）より第三者意見書を取得し、同社の強みと課題そして目標（KPI）を共有。同社の企業価値向上のために必要な資金を横浜信用金庫と協調してポジティブ・インパクト・ファイナンスにて融資するとともに、目標達成に向けた取組みをサポートし、伴走支援していきます。

商工中金は、持続可能な社会の実現に向けて、中小企業の皆さまのサステナブル経営の取組みを積極的にサポートしてまいります。

【株式会社イシイの概要】

所在地	神奈川県横浜市緑区鴨居 5-21-15	資本金	2,250万円
代表者	石井 大介 様	従業員数	38名（2023年8月時点）
業種	注文住宅・建売住宅の企画販売、鉄筋工事	創業	2007年1月

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



(注)「ポジティブ・インパクト・ファイナンス」について

ポジティブ・インパクト・ファイナンスとは、企業活動が環境・社会・経済に対して与えるインパクト（ポジティブな影響・ネガティブな影響）の包括的な分析・評価、サステナビリティに関する目標設定とモニタリング、及び資金供給を通じ、企業の「社会的価値」「働き手の幸せ」「経済的価値」を総合的かつ持続的に高めていくことを企図した「伴走支援型融資」です。

本融資スキームは、国連環境計画金融イニシアチブ(UNEP FI)が公表したポジティブ・インパクト金融原則に準拠しており、商工中金および商工中金経済研究所がインパクト評価書を作成し、セカンドオピニオンとして(株)日本格付研究所より第三者意見書を取得しています。

